



平成 30 年度総会及び第 1 回研修会開催報告

神田外語大学において、平成 30 年度総会及び第 1 回研修会を開催しました。ネットワーク協議会加盟館 25 館のうち 19 館(委任状 6 館)、30 名の参加を得て、総会における議事は全て承認されました。

研修会では、神田外語大学附属図書館の吉野知義氏よしの ともよしによる館内サインと業務改善についての事例報告、神田外語大学附属図書館の見学など、非常に有意義な研修会となりました。

日時 平成 30 年 6 月 22 日(金)
14 時 00 分～14 時 45 分:総会
15 時 00 分～17 時 00 分:第 1 回研修会
会場 神田外語大学



神田外語大学附属図書館



齊藤誠一 会長



総会

- 1 開会
(1)会長挨拶
- 2 議事
(1)平成 29 年度事業報告について
(2)平成 29 年度会計決算報告について
(3)平成 30 年度事業計画(案)について
(4)平成 30 年度会計予算(案)について
(5)平成 30 年度役員(案)について
(6)その他
- 3 連絡事項
・平成 30 年度会費の納入について
・加盟館調査について
- 4 閉会

平成 30 年度の役員は次のとおりです。

理事 会長 齊藤 誠一 (千葉経済大学総合図書館)
副会長 中田 修二 (千葉市美浜図書館)
吉野 知義 (神田外語大学附属図書館)
山田 隆昭 (敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター)
若本 朋子 (千葉県立中央図書館)
庄司 三千子 (千葉大学附属図書館)
田中 基久 (放送大学附属図書館)
植竹 立人 (日本貿易振興機構アジア経済研究所図書館)
南波 省吾 (増田学園図書館)
監査 風戸 一彦 (千葉市議会図書室)
遠藤 悟 (千葉市生涯学習センター)
事務局 千葉市中央図書館

千葉市図書館情報ネットワーク協議会 加盟館一覧(平成 30 年度)

No.	加盟館(室)名	No.	加盟館(室)名
1	量子科学技術研究開発機構本部図書館	14	千葉市若葉図書館
2	神田外語大学附属図書館	15	千葉市緑図書館
3	敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター	16	千葉市美浜図書館
4	淑徳大学附属図書館千葉図書館	17	千葉大学附属図書館
5	千葉経済大学総合図書館	18	千葉明德短期大学図書館
6	千葉県立中央図書館	19	東京情報大学情報サービスセンター図書情報部
7	千葉市議会図書室	20	放送大学附属図書館
8	千葉市教育センター図書資料室	21	日本貿易振興機構アジア経済研究所図書館
9	千葉市美術館美術図書室	22	植草学園大学・植草学園短期大学図書館
10	千葉市中央図書館	23	千葉市生涯学習センター調査・資料室
11	千葉市みやこ図書館	24	千葉県立保健医療大学図書館
12	千葉市花見川図書館	25	増田学園図書館
13	千葉市稲毛図書館		

研修会報告

『『図書館職員による館内サイン改善の取り組み』事例報告について』

神田外語大学附属図書館

吉野 知義

平成 30 年 6 月 22 日(金)、本学 7 号館クリスタルホールを会場として千葉市図書館情報ネットワーク協議会の総会・第 1 回研修会が開催され、本学図書館から「図書館職員による館内サイン改善の取り組み-Library with Design and Ideas-」と題した事例報告をいたしました。

この取り組みは平成 24 年頃から進めてきたものですが、昨年(平成 29 年)第 19 回図書館総合展ポスターセッションに出展し、日本図書館協会刊行「図書館雑誌」2018 Vol.112 No.2 に掲載していただきました。こちらの記事は文末の URL から無料でご覧いただけます。今回の報告はこれらを元にして

経緯や背景などを含めた具体的な内容をお話しました。

本学図書館は平成 20 年に建築された 7 号館の 1 階にあり、船をイメージしたデザインの建物は全面ガラス張りで仕上げられています。内部は、松材のフローリングの床や吹き抜けが特徴的な開放感のある環境で、カラフルな椅子を配置した閲覧席と約 18 万冊の蔵書を配架した書架がゾーニングされています。

多くの大学図書館や公共図書館では、利用者への案内や注意を促す掲示物(以下、サイン)を必要に応じて壁などに貼られています。当館では、前述のようなデザイン性の高い建物

のため、あまり多くのサインを貼ることが好ましいとは言えない状況でした。しかしながら、図書・資料の配架場所や機器・設備の使用方法、あるいは飲食のルールなど、利用者に伝えるべきことは数多くあります。これらを両立させるために掲示物にもデザイン性を持たせ、かつ限られた職員が継続して維持できるようにポリシーを設定して実践してきました。



神田外語大学附属図書館
吉野知義 氏

【運用ポリシー】

- 利用者の快適性を優先
- Noと言わない(できるだけ)
- 職員の負担はできるだけ軽減

【デザインポリシー】

- 見て分かる・伝わる工夫:「ピクトグラム」の活用」「文字は最小限」
- 文字は黒をベースに最大 3 色、意味で色分け:許可=緑、注意=黄色、禁止=赤
- 使うフォントを統一:日本語=源真ゴシック・源柔ゴシック、英数字=Calibri

特定の職員のスキルによるものではなく、担当者の異動や変更によっても維持できるようにするため、これらのポリシー設定は重要だったと考えています。ポリシーを単純化し明確にすることで、サインの制作にかかる時間を短縮でき、業務改善につながる工夫を盛り込むこともできるようになりました。



特にピクトグラムの使用は、スッキリとしたデザインを保つことが可能で、インターネット上に利用できる素材も多いので誰でもが使いやすいものだと思います。ピクトグラムは案内用図記号とも呼ばれ、トイレや非常口の案内でお馴染みのものです。

当館では、図書館の建物(7

号館)をモチーフにピクトグラムを独自に作成し、デザインポリシーに則った活用のはじめとし、さまざまな掲示物や印刷物などに使用するようになりました。この図書館ピクトグラムは、業務用に使用しているパソコンで Microsoft PowerPoint を使って職員が作成したもので、同様の機能は、Microsoft Office 製品で使用できるので、Word などでも作ることができます。



図書館(7号館)と作成した図書館ピクトグラム

事例報告の最後には当館で実際に使っているサインの実例をいくつかをご覧いただき、デザインポリシーに則った具体的なイメージをつかんでいただきました。単に掲示物としてのサインだけではなく、業務を速やかに進めるためのサインや工夫もご理解いただけたかと思います。



あわせて、図書館ピクトグラムを作成した手順を、Microsoft PowerPoint を使ってご紹介しました。



館内で使っているサインの実例

大学図書館での取り組みですが、ポリシーの設定が利用者の利便性や施設としての使いやすさを実現し、職員の業務改善につながるものとしてご参考になれば幸いです。

- 吉野知義. 図書館職員による館内サイン改善の取り組み : Library with Design and Ideas. 図書館雑誌 = The Library journal. 2018, vol. 112, no. 2, p. 90-91. <http://ci.nii.ac.jp/naid/120006415233/ja/>, (参照 2018-08-01).

神田外語大学・附属図書館

- 神田外語大学(学生数は2018年度)
創立:1987年
所在地:千葉県千葉市(幕張)
学部:外国語学部(学生数4,082人)
大学院:言語科学研究科(学生数41人)
- 附属図書館(数値は2017年度)
蔵書数:180,919冊
年間貸出冊数:20,592冊
年間入館者数:125,551人

図書館見学

「神田外語大学附属図書館」



1/神田外語大学附属図書館内の様子 2/図書館の入り口にあるサイン。ピクトグラムが使用されていてわかりやすい 3,4/閲覧席の様子。個別のスペースに仕切られており、充電用USBポートも付いている 5/企画展示の書架 6/授業指定図書が並べられた書架。どの授業で使用する本がわかりやすいように、各資料には教授の名前と授業名が記載された帯がかけられている 7/カラフルな閲覧席の様子。館内はガラス張りでもとても明るい 8/新着本コーナー 9/館内のガラスに貼られた図書館のピクトグラムの衝突防止シール 10/新聞架。休刊の際は、アクリルブックスタンドの底をひっくり返して分かりやすく案内 11/新しくできた「8号館」もご案内いただいた。外観 12/8号館の様子。キャンパス内とは思えない洒落な雰囲気、学生たちの自立学習の場となっている



神田外語大学附属図書館 データ

所在地:千葉市美浜区若葉 1-4-1
 TEL:043-273-1192
 FAX:043-275-2783
 開館日時:月～金 9:00-19:50、土 9:00-17:00
 休館日:日・祝・創立記念日(10/18)・春期・夏期・冬期休業中の一定期間
 利用資格:学生、教職員および卒業生、図書館相互利用協定機関所属者、その他図書館長が許可した方 ※学生証、教職員証、または図書館利用者カードをお持ちでない方の入館には手続きが必要です。
 その他:【閲覧】可:紹介状(資料利用依頼書)、身分証明書
 【貸出】不可
 【複写】可:10円、カラ 30～40円
 神田外語附属図書館 HP:
<http://kuis.libguides.com/>



千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、千葉市内の館種を越えた図書館ネットワークを通じて、情報提供能力を強固にし、図書館サービスの向上を図ると共に、学術研究及び生涯学習の発展に寄与することを目的として、平成6年1月に設立。
 このNetwork通信は、加盟館の情報交流並びに協議会の活動状況を加盟館利用者等にお知らせすることを目的とし、平成10年10月から発行している。

Network通信 No.55 2018年9月12日発行
 千葉市図書館情報ネットワーク協議会事務局：
 〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7 千葉市中央図書館内
 TEL 043-287-3980 FAX 043-287-4074
 千葉市図書館情報ネットワーク協議会 HP:<http://www.ccal.jp/>

